

第4章 行動計画の基本的な考え方

第1節 基本理念

子どもの笑顔があふれる津南町

—子が育つ・親が育つ・地域が育つ、みんなでかかわる子育て津南—

子どもは未来を担う津南の宝です。全ての子どもが幸せを感じ、豊かな人間形成ができる環境を築くことは、全町民の願いです。子どもたちを地域全体で見守り、育てていかなければなりません。

また、親である人、これから親となる若い世代が子育てに喜びを感じ、結婚や出産、子育てに夢が持てる環境を整えていかなければなりません。

本計画は、子どもを安心して産み育てることができる環境を整備するとともに、子どもはもとより、親の自主性・主体性を伸ばし、親も含めた地域全体が成長し、子どもの成長の喜びを共有できる町を実現しようとするものです。

町中に子どもの笑顔があふれることは、親を含めた全ての人々に笑顔をもたらします。

子育ての喜びと幸せに満ちた津南町を目指し、みんなで力を合わせようとするものです。

第2節 基本的な視点

1 子どもの視点

この計画は、子どもの幸せを第一に考えるものであり、子どもの利益が最大限に尊重されるよう配慮されなければなりません。すべての子どもが家庭環境などに関わり無く、公平・公正に支援され、笑顔で生き生きと輝きながら幸せに育つことができるまちづくりを目指します。

2 次代の親づくりの視点

この計画は、子どもは次代の親となるものとの認識の下、豊かな人間性を形成し、自立して家庭をもつことができるよう長期的視野に立たなければなりません。子どもが親になった時、子育てを楽しく思える、また、子育ての喜びや生きがい、生命の尊さを若い人に伝えられるような支援環境づくりを目指します。

3 地域における子育て支援

この計画は、子育てが父母やその他保護者に第一義的責任があるとの認識の下、子育てをすることは地域社会そのものを育てることであることを意識しなければなりません。地域社会は子どもの成長過程で重要な生活基盤であり、行政サービスに加えて、各種団体・サークルをはじめ地域の人々が協働して、子どもをいづくしみ、地域社会の中で触れ合い、助け合う子育て環境の整備を目指します。